

音楽

ひびき

すべては
子供たちの
笑顔のために

〒384-0006
小諸市与良町6-5-5
Tel.0267-31-0251
Fax.0267-31-0140



バックナンバーはこちらから

東信教育事務所

令和6年 3/8
(2024年)

Vol. 8

咲くやこの花



節分の日の1コマ

- ❏ “年度末のごあいさつ”
 - ・ 所長、各課の課長より
- ❏ “研修の窓”
 - ・ 初任者研修 1年次、2年次プログレス研修
 - ～今まで、現在、そして未来を語る～
- ❏ “考える部屋”
 - ・ 「なぜ？どうして？」から始まる学びⅡ
 - ・ 学年の年間指導計画を見つめ直してみよう
 - ～全国学力・学習状況調査問題から～
- ❏ “お知らせ”
 - ・ 令和6年度学校教育課の主な研修会等の予定
- ❏ “生涯学習課より”
 - ・ 今年度の主な事業報告



年度末のごあいさつ

所長 宇都宮 純

令和5年度の当所の施策・事業にご理解、ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。今年度は、3年間続いたコロナ禍がようやく終わりを迎えたところに、今までで最も暑い夏が、昼夜を問わず、非常に長く続きました。

これからは、新たに未知の感染症が襲来した時、昨年夏の暑さが再現された時を想定しながらの学校運営をする時代となったかもしれません。こうした状況にも学校で十分な対応ができるように当所でも支援をしてまいりたいと考えております。

さて、「響」をご覧いただいた先生からの役に立った、勉強になったとの声等をいただき、当所の担当者は、手応えとやりがいを感じながら、紙面づくりに励んでまいりました。

ぜひ、これからもこういう情報が欲しい、もう少し詳細を教えてほしいなどご意見・ご要望をどんどん当所までお寄せいただければ、来年度以降もよりレベルアップした「響」をお届けできると思いますので引き続き、ご愛読をよろしくお願いします。

次長兼総務課長 井上 泰幸

昨年は、WBCで侍ジャパンが3大会ぶり3度目の優勝を飾り、MLBでは大谷翔平選手が大活躍、バスケットボール男子日本代表が自力での五輪出場を果たすなど、スポーツの盛り上がりにより、多くの感動と勇気をもらった1年であったと思います。

とりわけ多感な子供達は、多くのことを感じたことと思います。

新型コロナウイルス感染症が昨年5月に5類感染症へ移行され、これまで制限されてきた教育活動は元の学校生活を取り戻してきています。

子供達の活動範囲が広がる中、自由闊達に「夢に向かってチャレンジ」してほしいと願うばかりです。

最後に、今年度、当所の事業に対しまして、ご理解・ご協力をいただきましたことにお礼申し上げます。

学校教育課長 塚田 智紀

今年度も学校教育課の諸事業において、大変お世話になりました。

昨年末、日米の野球界で活躍したイチローさんが、北海道の高校生に野球を指導したニュースをご覧になった方も多いでしょう。その際、テレビのインタビューで「野球が上達するには？」という問いに、イチローさんは、「一日一日、精一杯やり抜くことや日々の努力を重ね、その違いを意識することが大切だ」という内容のお話をしていました。

私達が毎日の授業の質を向上させたり、一人一人の子供に合った環境づくりを進めたりする時にも、同じ心構えが大切だと感じました。そして、今年度の学校訪問や研修会等で、熱意をもち努力する先生方と真っすぐに伸びようとする子供たちの姿を思い出しました。今後も「すべては子供たちの笑顔のために」を合言葉に、先生方と手を取り合い、夢をもって前進してまいります。1年間、ありがとうございました。

「地域と共にある学校づくり」が重視される中、各学校において、地域の高齢者、高校生や大学生、公民館、企業や事業所など、様々な方や団体等と連携・協働しながら、子供たちが多様な経験をしたり、見方や考え方を広げたりする取組を見させていただきました。そのときの子供たちの生き生きとした表情、関わってくださる大人の笑顔やはつらつとした姿を見て、心が温かくなるとともに、当課重点である「学びづくり」「つながりづくり」「地域コミュニティづくり」の大切さを改めて実感しています。

「地域の子供は、地域で育てる」と、地域には、子供たちの育ちを大切に考えている方が大勢います。そのような方や団体の皆さんと学校とが、願いを共有しながら、予測困難な未来を逞しく生き抜いていく子供たちを育てていけるよう、今後も、各学校のニーズや要望にお応えし、よりよい事業企画、支援に尽力して参りたいと思います。

1年間、ありがとうございました。

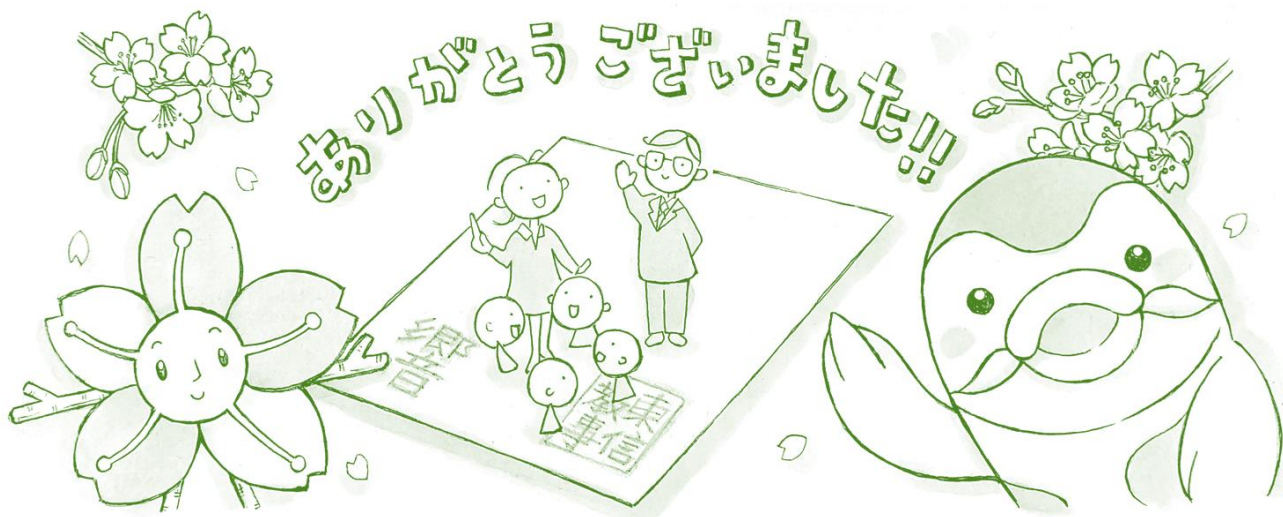
響

東信教育事務所だより「響」について、多くの方々から、記事について温かなお声かけをいただきました。ありがとうございました。
来年度も引き続き、親しんでいただければ幸いです。



お寄せください

右記二次元コードより、記事へのご感想ご意見、来年度への要望などをお寄せください。来年度への取材や編集に生かしてまいりたいと思います。 <https://forms.gle/EzEMp398i3oNYJeVA>





初任者研修 1年次、2年次プログレス研修 ～今まで、現在、そして未来を語る～

1月18日に2年次、1月23日に1年次のプログレス研修が行われました。これまでの実践を振り返り、仲間と自分の言葉でじっくりと語り合うことを通して、成果や来年度以降の見通しについて考えました。

2年次プログレス研修



「振り返る」をテーマに自身の実践を語り合いました。語られる実践に耳を傾け、場面を共有し、自由に意見交換しながら、自身の成長のプロセスを探っていきました。



2年目のできるようになったこと、まだできないことを、もう一度振り返りたい。より多くの経験を積んでいくために、苦勞を買ってでもしていきたい。



1年目の自分は考えがたくて、子供たちとの関係がうまくいかない時があった。今年は、一緒に遊ぶなど共に過ごす時間を意識して増やし、子供たちをもっと知ろうとした。1年目には見えなかった子供の思いが、見えた2年目でした。



1年次プログレス研修



1年間を振り返り、子供との印象的な場面や言葉、表情、行為、その時感じたことなどのエピソードをじっくり語り合いました。語り合う中で、新たに見えてきたことや気付いたこと、教師の楽しさ、やりがいについて考えました。

事前アンケートで寄せられた
エピソードタイトル（一部）

困っている子/国語って面白い/子供が先生二人の距離のはかり方/先生、なんとかして分かりやすい/先生、できるようになった！
厳しくてもいいから宿題みてほしい
先生ってなんで怖い/誕生日会/やんちゃ

子供の喜んだ姿のエピソードや、心に突き刺さり立ち止まった言葉のエピソードなどたくさん語り合いました。このエピソードは、きっと教師のやりがいであり、この先自分を支えていくものになると感じています。



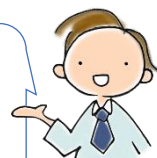
自分の話す言葉は、今までと比べて、自然とクラスの子供たちの様子や表情まで思い浮かべた具体的な言葉になっていることに気付きました。



私の1年目は、自分の足ではなく、周りの人の足を借りて歩いているようでした。いつも情けなかったけれど、周りとの連携を意識して動くことで、支えてくれる人が増えました。今度は私が誰かを助けたいという思いで、2年目を迎えます。



自分の言葉で実践やエピソードを語る姿からは、目の前の子供たちに向けた眼差しや日々の実践が伝わってきました。一人一人が感じとり、確かにした成果や成長は、教師としての歩みの確かな一歩そのものです。また、この瞬間も、学校内の先生方とのかかわりの中で、共に歩みながら実践を重ねている姿が目に見えます。



考える
部屋

「なぜ? どうして?」から始まる学びII

～子供と共に創る「探究する授業」～

小学校社会の学習で「5年生になると資料が難しくなる…」という声を耳にします。そこで、資料を活用した活動で、子供の気付きや疑問から始める学習展開について考えてみます。まずは、5年生の子供の反応を考えながら、統計資料を基に、地図に色塗りをしてみませんか?

【使う物】小学生の地図帳(帝国書院103P) 日本地図 蛍光ペン・色鉛筆等

単元:わたしたちの生活と食料生産

- お米の袋やスーパーのチラシを持ち寄り、お米の生産地や銘柄、流通などについて興味をもつ。
- 地図帳の統計資料を見て、米の年間生産量が多い都道府県を地図に色塗りする。
- 1と2の活動から、気付いたことや考えたこと、調べてみたいこと等を出し合い、整理・分類して単元計画を作る。

都道府県別 米の生産量(2017年) [1トン=1000kg]

順位	都道府県	生産量(万トン)	順位	都道府県	生産量(万トン)
1	新潟	61.2	6	宮城	35.5
2	北海道	58.2	7	福島	35.1
3	秋田	49.9	8	千葉	30.0
4	山形	38.6	9	栃木	29.4
5	茨城	35.9	10	岩手	26.5

まずは、新潟からか。北海道の方が広いのに…

- 〇〇地方が多い。長野県は?
- どういう場所や環境が良いの?
- なぜ〇側? ・大変なことは?
- 生産量を増やす工夫は?

整理・分類して単元計画を作る!

愛知が45兆円か。何を作っているのかな…
2位から5位は差が小さいぞ。

- 〇〇地方～〇〇地方へつながっている。〇〇県が大差で1位!
- どういった条件の場所なのか?
- なぜ日本の〇〇〇側なの?
- 場所によって製品の種類や持ちようにちがいはあるの?

整理・分類して単元計画を作る!

単元:わたしたちの生活と工業生産

- 「工業」や「工業製品」の定義を確認する。
- 自分の家にある工業製品を出し合い、「機械/金属/化学/食料品/繊維/その他」に仲間分けする。
- 地図帳の統計資料を見て、工業生産額が多い(年間7兆円以上)都道府県を地図に色塗りする。
- 1～3の活動から、気付いたことや考えたこと、調べたいこと等を出し合い、整理・分類して単元計画を作る。

都道府県別 年間工業生産額(兆円)(2016年)

※1兆円=毎日1億円使っても約30年かかる額

①愛知 45.2	⑥埼玉 12.9	⑪福岡 9.3
②神奈川 16.4	⑦千葉 11.5	⑫栃木 9.0
③静岡 16.3	⑧茨城 11.3	⑬群馬 8.8
④大阪 16.2	⑨広島 10.0	⑭東京 8.1
⑤兵庫 15.2	⑩三重 9.9	⑮滋賀 7.3
(参考 ⑱長野 5.9兆 全国 305兆)	⑯岡山 7.1	

色塗りをする時の子供のつぶやきや反応を大切に、子供の気付きや問い等を、紙の付箋やジャムボードに記入します。それらを項目別に整理・分類したものを基に、教科書の展開も参考にして、子供と教師が「共に」、学ぶ順番や調べ方等を考えてみてはどうでしょうか?






考える 部屋

学年の年間指導計画を見つめ直してみよう ～全国学力・学習状況調査問題から～

先生方は、作成した年間指導計画をどのように活用していますか？全国学力・学習状況調査の問題から、年間指導計画の活用について考えてみましょう。 今年度の調査問題はこちら→



今年度の小学校国語の調査問題は、どのような場面設定だったのか振り返ってみましょう。

	領域	問題の場面設定
大問1	書くこと 	川村さんは、学校の田んぼで取り組んだ米作りについて文章を書こうとしています。
大問2	読むこと 	相田さんの学級では、健康に過ごすために、複数の文章を選んで読み、自分ができそうなことを考えてまとめることにしました。
大問3	聞くこと 話すこと 	谷さんの学級では、学校ボランティアの人たちを全校に紹介するために、自分の相手を決めてインタビューをすることにしました。

【出典 令和5年度 全国学力・学習状況調査 小学校国語 (表記を漢字に改めた箇所があります)】

問題の場面設定 の共通点に着目して、気付いたことを書き出してみましょう。

調査問題からは、「学習指導要領で育成を目指す資質・能力を踏まえ、それらを実際に使う言語活動を設定することが大切」というメッセージが見えてきます。



子供の生活を基に言語活動を設定する手がかりとして、一年間の生活科や総合的な学習の時間、学校の行事などを振り返り、「学習したことを国語科の授業で生かせよう」と感じた場面があったら書き出してみましょう。

(連学年で年間指導計画を見ながら話し合うこともできます)

年間指導計画を見ると、これまで取り組んできた様々な活動の中に、言語活動を通して国語科の資質・能力を育成する授業づくりのヒントがありそうですね。



公益財団法人 教科書研究センターの「“新しい”教科書の使い方」には、「教科書が設定する話題や活動対象、状況は例示であるため、子どもたちや学校、地域の実態に応じて修正する必要があります。むしろ、教科書の例示を基に、子どもたち自身が相手や話題、形式を検討することで、明確な相手意識・目的意識をもつことができるでしょう」(P.9)とあります。年度末に学年の年間指導計画を見つめ直し、次年度に生かしてみませんか？ 「“新しい”教科書の使い方」はこちら→



R6 学校教育課の主な研修会等の 予定 (※初任者対象を除く)

授業づくり学級づくり研修会 対象：臨時的任用教員及び希望者

期日	会場
第1回 5月28日(火) 第2回 7月5日(金) 第3回 11月19日(火) 第4回 1月20日(月)	第1・2回 東信教育事務所 第3・4回 東御市中央公民館

授業なんでも相談 対象：すべての希望者

期日	方法
5月～2月 希望する日時(随時受付)	電話やzoom等で

研究主任研修会 対象：研究主任、ミドルリーダー等

期日	会場
第1回 5月9日(木) 第2回 8月23日(金) 第3回 11月26日(火)	第1回 東信教育事務所 第2・3回 各学校等(オンライン)

研究主任サポートネット 対象：はじめて研究主任になった先生、希望者

期日	会場
5月21日(火)	各学校等(オンライン)

全国学調の問題を生かした授業改善・充実研修Ⅰ 対象：研究主任、ミドルリーダー等

期日	会場
第1回 5月10日(金) 第2回 5月16日(木)	各学校等(オンライン)

道徳教育パワーアップ研究協議会 対象：道徳教育に携わる教職員・道徳教育担当者等

期日	会場
第1回 8月1日(木) 第2回 1月16日(木)	各学校等(オンライン)

学校人権教育研修・連絡協議会 対象：学校人権教育に携わる教職員・人権教育担当者等

期日	会場
5月17日(金) 上小・佐久合同	佐久合同庁舎
10月24日(木) 佐久	佐久合同庁舎
10月29日(火) 上小	上田合同庁舎

外国人児童生徒等指導研修会 対象：外国人児童生徒の指導に携わる担当者・学級担任等

期日	会場
第1回 6月7日(金) 第2回 11月頃を予定	第1回 東信教育事務所 第2回 上田市立東小学校

初任者研修関係 対象：初任研研修コーディネーター

研修会名	期日	会場
初任研研修コーディネーター等連絡会	4月11日(木)	東信教育事務所
初任研研修コーディネーター等研修会	7月11日(木)	
初任研関係学校長等連絡協議会	2月17日(月)	上田合庁、佐久合庁

不登校・進路相談関係 対象：相談を希望する中学生及び保護者

相談会・説明会名	期日・会場
進路はれやか相談会	8月21日(水)・上田創造館 / 8月26日(月)・佐久創錬センター
高校進学説明・相談会	11月5日(火)・上田創造館 / 11月7日(木)・佐久創錬センター

今年度の主な事業報告 ～社会教育・スポーツ振興・社会人権～

今年度も生涯学習課の事業への参加をいただきありがとうございました。今年度最後の事務所だよりでは、これまでお伝え出来なかった事業の様子についてお知らせします。



社会教育

◆子どもが育つ地域共育フォーラム

講演「多様性を包み込む集団づくり ～みんなで支援、みんなが笑顔～」と、「自然体験活動」「映画館を子どもの居場所にする取組」「運動遊び」「高校の探究学習の実践」をテーマに4つの分科会を実施しました。多様な実践事例から、よりよい連携・協働のあり方を学びました。

◆コミュニティスクール参観

学校運営委員会や子どもと地域住民が一緒に活動している様子を参観し、地域の方の思い等に触れさせていただきました。

また、学校運営委員会に信州型CSアドバイザーを派遣したり、活動事例を紹介したりしました。



スポーツ振興

◆総合型地域スポーツクラブネットワークアクション

講演「育てる地域スポーツ文化」を実施しました。

子どもを中心にしたスポーツに親しめる体制づくりの取組に学び、考え合いました。

◆スポーツ指導者連携会議

基調講演「軽井沢版部活動地域移行の未来像」と県スポーツ課からの情報提供を実施しました。

分散会では、「学校部活動の地域クラブ活動への移行について」の情報交換、意見交換を行い、課題について考え合いました。

◆スポーツ用具の貸出

○新規購入

- ・筒けん
- ・スキップジャンプ
- ・ポッチャ
- ・モルック

○「スポーツ用具写真」をHPに掲載

◆講師派遣事業

学校保健委員会にて、職員と保護者も生徒と一緒に理学療法士による成長期特有のけが予防につながる「身体みがき体操」を実施。



社会人権教育

◆人権教育スキルアップ講座

今年度は2年ぶりに現地研修を実施しました。第1回スキルアップ講座では同和問題をテーマにフィールドワークを実施しました。多くの先生方にも参加いただき、充実した研修会となりました。

◆出前講座(人権教育研修会)

公民館や学校など様々な場所で実施し、2月末現在、43回、1700人以上の方が受講しました。

同和問題や性的少数者、こどもたちの人権といった人権課題だけでなく無意識の偏見を見つめ直すなど、自分自身の人権感覚を振り返る場を大事にしました。



令和6年度 先生方に参加いただきたい事業

	期日	会場(予定)	研修会名
社会教育	10月18日(金) 13:20~	佐久平交流センター	子どもが育つ地域共育フォーラム 兼 学社連携・協働意見交換会
	12月4日(水) 13:30~	佐久合同庁舎	コミュニティスクール研修会
スポーツ 振興	8月30日(金) 13:30~	東御市中央公民館	総合型地域スポーツクラブ ネットワークアクション
	10月25日(金) 13:30~	佐久合同庁舎	スポーツ指導者連携会議
社会人権 教育	6月25日(火) 13:30~	佐久平交流センター	社会人権教育研修会
	7月29日(月) 13:30~	上田映劇 (うなぎ子どもシネマクラブ)	第1回実践カスキルアップ講座

上記事業は、ぜひ年間行事予定表にいていただきたい事業になります。今年度も、生涯学習課の事業に参加・協力をいただきありがとうございました。

